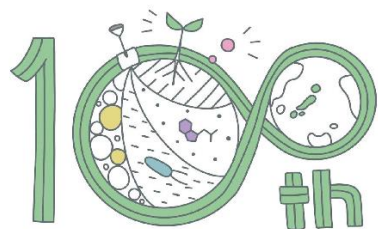


一般社団法人 日本土壤肥料学会
100周年記念ロゴマーク決定

会誌 2023 年 2 月号でお知らせした入賞 15 作品の中から、会員による投票および理事会での協議により、最優秀作品 1 件、会長賞 2 件、優秀賞 12 件を以下のように決定いたしました。おめでとうございます。なお、最優秀作品は今後、100 周年記念事業イベントで使用させていただきます。

最優秀作品



JSSSPN 100th Anniversary 2027

応募者：
原沙和 様
農研機構・生物利用研究部門
作物生長機構研究領域
作物環境適応グループ

作品の説明：

100th をモチーフにしています。左の 0 は日本土壤肥料学会の活動を、右の 0 は未来の地球を表し、緑の帯で無限大を描きながらそれらをつなげることにより、学会活動の財産が 100 年先の地球や人類につながっていく意味を込めています。スコップは学会活動を代表し、そこから様々な発見が生まれる様子を表しています。またロゴの中には以下に示すように 9 つの部門を象徴するようなモチーフを取り入れました。左の 0 内で土壤物理・生成など（第 1, 5 部門、黄色）、土壤生物（第 3 部門、水色）、土壤化学鉍物（第 2 部門、紫色）、植物栄養・肥料・肥沃度など（第 4, 6, 7 部門、植物と根と斜線）、環境（第 8 部門、桃色の気泡）、社会文化土壌学（第 9 部門、スコップ）

会長賞



応募者：
平野七恵 様
農研機構 農業環境研究部門
土壤環境管理研究領域

作品の説明：

土から育った花が咲き、雲となり雨となってまた土に還り、新しい芽が出る様子を描きました。これまでの学会の財産・研究成果が花開き、それをもとにまた新しい研究が生まれることを表現しました。花はガーベラをモチーフにしました。ガーベラの花言葉は「希望・前進」です。

会長賞

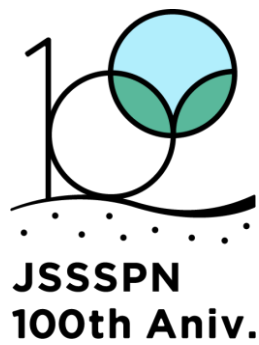


応募者：
堀由理奈 様
東海大学教養学部芸術学科デザイン課程

作品の説明：

今回のロゴデザインは「土壤肥料学会 100 年の財産を 100 年先の地球と人類のために」というスローガンをもとにデザイン案を考えました。土壌・肥料・植物と地球と人が共に共存していくようなイメージを持ちそれに 100 の文字を入れてデザインしました。

優秀賞 12 件



みなさからのご応募、誠にありがとうございました。